

大津広報 1966-10





「体 育 の 日」

体育の必要四ヶ条

第一条 人々健康の維持と増進

毎日が健康で何の苦もなく働けることはありがたいことである

第二条 興味を満足し生活を明るくする

仕事の苦勞を忘れ自分の好きなことに心身を打ち込んで心から生きる喜びを味う

第三条 能率と安全を増す

健康は仕事の能率を上げ、身体の柔軟性、耐久は作業力の安全に関係が深い

第四条 社会性を育成することに効果が多い

皆んなと一緒にやる体育はそこに協調、尊敬が生まれ社会的な道義が体得される

2……「体育の日」

3……共同募金 秋の交通安全運動

4……町長に便りを出そう 行幸啓の奉迎

5……はじめての敬老の日 職業紹介

6……第六回大津町議会定例会開催 第3期分固定資産税集合徴収

7……筒犬をつなごう 里芋集団産地に指定 松くい虫駆除に補助金
共同募金功労団体として全国表彰うけた大津地区婦人会

8……国民年金 人事異動 商工会だより

9……善意 郵便局の簡易保険 婦人会研修

10……錦野区の親善ソフト 町村合併10周年記念バレーボール大会
ブーゲンビル島戦没者慰霊祭及遺骨伝達式

ご協力下さい



共同募金

終戦後の混乱した時期に共同募金がはじまつて今年は丁度二十周年になります。いまでは国民全体の努力がみのり私達の天津町にも社会福祉協議会が生れて町の行政をたすけ民間による総合的な福祉活動が行なわれるようになってきました。

共同募金は町や国の政治の手が届かないで生活に困っている人達にあたかい救いの手をさしのべ世の中のみんない人が明るく、しあわせな暮しができるようにしようという目的で行なわれる寄附金の募集であります。

大津町の共同募金は一般戸別募金の外に数年前から千円以上の大口募金と五百円以上の中口募金が開拓されて以来その実績は最もよくなつてきました。

募金は一応県の共同募金会に納めますがそのうち約半額は町の社会福祉協議会に還元されて児童や老人、母子家庭、身体障害者及び低所得者などの福祉のために使用されています。ことは二十周年を記念して全国的に共同募金増進運動が行なわれていますが、町にふしあわせな人が一人もいなくなる様に皆様のこの運動に対するあたたかい御協力を切にお願ひ致します尚昨年同様この募金と同時に社会福祉協議会の会費二十円もお願いすることになっていきます。

募金目標 五十万円

一般戸別募金 百円

(内社会協会費二〇円)

10月11日～20日

秋の 交通安全運動

歩行者の安全



交通事故による死者は毎一万人を突破し文字とおりの「交通戦争」の様相を呈してまいりました。

これに対応して秋の交通安全運動が全国一斉に展開されます。

これだけは必ず守ろう

一、飲酒運転の絶滅

酒をのんだらハンドルを握らない

二、歩行者の安全な横断の確保

横断歩道直前では必ず一時停止

車の直前直後の横断は絶対止める

町長に 便りを 出さう

をてい
路装さ
道舗下

産交限府線及び国鉄バス路線で登記所東、北井商店前より鶴口橋までは未舗装ですので、その道路の両側の家屋の土埃と言つたらありません。砂利が入りましたので以前よりもありませんが、それでも、土埃でガラス窓は勿論のこと、暑いのでガラス窓を開けていると暑はザクザクです。

交通量もバスや貨物の大型化、或いは山形經由 阿蘇行の往復はこの路線で、町内では国道筋に次ぐ交通量ではないかと推察致します陣内線の中学通りは舗装され大変喜ばれておりますが、この道路は陣内線の交通量の比ではありません。

どうか実情を御察下され、道路の舗装を一日も早く実施下さるよう切にお願い申し上げます。

なににせよ前田町二丁目、三丁目、日吉町東西、壱町と言ふ具合に分れて居りますので中学通りのように強力な声とはなりません、声なき声をお聞き下さるよう重ねてお願い致します。

町長様

一 町民より

御 回 答

この路線は、近時著しく車輛激増し、本町内でも陣内線東道、天津甲佐懸と並び主要路線となっております。

これが改修については度々県と協議して参りましたが、鶴口橋のかけかへ、山形理髪堂附近のカーブの改良、登記所附近の巾員拡張といつら県自体に於ても根本的に改良したい意向です。大津甲佐懸、文洋堂附近の防塵舗装と同時に、施工する様計画もしていた様ですが、今で

は、これらの改良と共に本舗装を行い、恒久的なものにする考案の様です。

工事は明頃より始められるものと思われまますので、御迷惑ですが今しばらくお待ち下さい。

尚大津広報は、原稿締切りが毎月廿五日で、締切り後の御投稿は広報掲載が更に一ヶ月遅れますので、御承知の上早目に御投稿をお願いします。

町 長



行幸啓の奉迎

天皇、皇后両陛下には来る十月二十七日より三日間のご予定で、天章五視察のため、熊本県に行幸啓になりますが、この際びの行幸啓は豊肥線をお召列車でご通過になり、大津駅には停車になりません、瀬田駅及び大津駅のご通過時刻は次のようになっていきます。

十月二十八日 瀬田駅通過 午前七時十八分頃
大津駅通過 午前十時二十四分頃

奉迎上の注意

- 一、奉迎者の奉迎態度については自由であるが、特別奇異な服装は避け失礼しないようにすること
- 二、駅構内での奉迎は困難であるので差し控えること
- 三、鉄道沿線奉迎は線路から十米以上離れて奉迎し、事故防止には充分注意すること

以上奉迎については、国の象徴たる天皇を奉迎する上から至誠意のあるものであるとともに、県民の両陛下に対する親愛感を示し、心から奉迎できるようにすること。団体奉迎を計画される団体は左記のことを役場総務課迄連絡して下さい。

- 一、団体名
- 二、引率代表者職氏名
- 三、人員
- 四、奉迎場所

はじめての「敬老の日」

老人福祉大会

祝日制定初の「敬老の日」中央公民館で老人クラブ連合会、社会福祉協議会共催で老人福祉大会を催した。大津小四年椎葉タカ子、六年斎藤アミ子さんの敬老作文朗読や、八十才以上夫婦揃って健在者に坂本町長より表彰状と記念品が贈られた。

引続いて老人クラブ連合会総会にうつり

会長 永田亀記(矢護川)

副会長 合志武一(中島)

中村祐次(引水)

監事 河内 正(真木)

樋口 恵(下陣内)

を運んだあと老人の健康について三原保健所長

「老人福祉について」宮島菊池福祉事務所主事「行政相談

の事業につ

いて」

合志副会長

よりそれぞ

れ講演があ

り引水、矢

護川の両ク

ラブより活

動事例発表

のあと、老

人体操の実

技指導に汗

を流した。

大会の成果

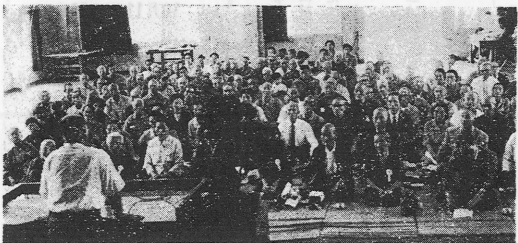
として次の

大会宣言を

行い有意義

な一日を閉

じた。



大会宣言

健康の保持につとめ明るい家庭をつくりましょう

若い人や子供連と心の手を結び明るい町づくりをし

よう

常に修業につとめ老人としての役割をはたそう

社会の恩恵に感謝し社会に奉仕しよう

祝祭日には必ず国旗をかかげよう

表彰された方

南 寛熊(八五)

内牧 マジユ(八四)

坂本 智昭(八七)

森 シト(八六)

樋口 末松(八二)

下陣内 スニ(八三)

三池 桂(八二)

高尾野 ステブ(八二)

熊喜(八二)

片又 ヨ子(八〇)

水田熊三郎(八二)

片又 ハツ子(八一)

宇野 清(八五)

カ子(八〇)

下猿渡 家入 熊喜(八四)

中町 カ子(八〇)

緒方 正雄(八三)

前田町 ムメ(八五)



職業紹介
女工員募集

業務 ライメン製造

人員 十五名

年齢 十八才より五〇才迄

給料 日給四〇〇円(日曜休日)

勤務時間 午前八時より午後五時迄

(休けい時間あり)

申込 毎日面接履歴書持参

東洋食品株式会社

大津町 駅通

ライメン製造工場

第六回大津町議会
定例会開催

第六回大津町議定会定例会は九月二十日午前十時より議場に招集されました。

定例会の会期は十日間で、当局から提案された議案第三十一号より議案第四十五号と議事一件決議案議案一件であります。本会期には四十年度町一般会計決算と特別会計(三件)の決算認定が上提されたので慎重審議を期するため決算特別委員会を設置して議会の機能を十分に發揮、各委員会毎に付託し本会議に於て審議され全議案原案通り可決決定されました。

本会期の会期日程は次の通りであります。

九月二十日 本会議 会期決定。議案の上提案理由説明。質疑。特別委員会設置

九月二十一日 経済常任委員会

九月二十二日 総務文教常任委員会 建設常任委員会
九月二十三日より九月二十五日 議案検討のため(休会)

九月二十六日 一般質問。委員長報告。議案審議決定
陳情の取扱 空港対策協議会設置

九月二十七日 決算特別委員会

九月二十八日 決算特別委員会

九月二十九日 本会議 決算関係議案の審議決定
本会議に決定された主な議案を紹介しますと

一、人事関係

①教育委員会委員

大田黒竹生殿(欠田)

②議会運営監査委員
③選挙管理委員会委員

高木末男殿
大田黒春成殿(欠田)
臼杵茂清殿(矢藏川)
益田 正殿(町)
古庄哲夫殿(宇川)

二、決算関係

①一般会計歳入歳出決算の認定

歳入 三三七、九八九円
歳出 三二〇、八八一円
歳入歳出差引額 一七、一〇八円
②水道特別会計歳入歳出決算の認定

歳入 一八、三〇一円
歳出 一六、一〇七円
歳入歳出差引額 二、一九四円
③国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 事業勘定

歳入 六八、八〇一円
歳出 六〇、一〇六円
歳入歳出差引額 八、七〇四円
直診勘定

歳入 六、六七四円
歳出 六、五〇八円
歳入歳出差引額 一六六円

④ブルドーザ特別会計歳入歳出決算の認定

歳入 一、二六五円
歳出 一、一〇二円
歳入歳出差引額 一六三円

第三期分
固定資産税
保険税
集合徴収

日程表	徴収日	集合
午前九時より午後三時まで	10月28日	午後 牧野川 前後 内外子 午後 錦鳥 午前 岩瀬 午後 大吹 午前 森 午後 内島町 午前 野川 午後 木水林 午後 中野 午後 中又
	10月25日	午後 高平 午前 真杉 午後 小上 午後 御片 午後 下願
	10月28日	午後 野川 午前 中野 午後 木水林 午後 中野 午後 中又
	10月29日	午後 高平 午前 真杉 午後 小上 午後 御片 午後 下願
	10月27日	午後 野川 午前 中野 午後 木水林 午後 中野 午後 中又
	10月26日	午後 高平 午前 真杉 午後 小上 午後 御片 午後 下願

飼犬をつなこう

飼犬の放しがいが増えました。飼犬は狂犬病予防法によつて畜犬の登録を行ない年二回の予防注射を必ず実施しなければならぬことになつていいます。

飼主は人畜に危害を加えるおそれがある場合や、公の場所或は他人の所有地を荒したり汚染したりするような時は飼犬をつなぎ、自己所有地外に連れ出す時は必ずひもやくさりをつけて連行しなければならぬことになつていいます。

やがて取り入れが始まりますが毎年のように飼犬による農作物の被害が問題となつていいます。

まだ登録や予防注射をしていない犬を飼育しているところでは必ず役場に届け出てこれをすませて下さい。

また必ずつないで置くようにしましょう。

飼主のない野犬がいて困つている時や飼犬がいなくなつたり、子犬を処分したいと思う時は役場衛生係に通報して下さい。

毎週火曜と金曜には県より捕獲人が来町しています。

里芋集団産地に指定

当町は県下でも有数な里芋の生産地であり、年々里芋の作付面積は増反の傾向にありますので町内関係機関と協議の上主産特産を菜菜集団産地の指定申請を提出していましたが今般共販の推進条件で承認になりました。

本年は特に八、九月の干ばつで畑作は全般に被害を受けたので里芋も同様採取を来たしていますが栽培農家は生産量系統機関を通して計画出荷されます様御願ひ致します。

松くい虫駆除に補助金

本年は異常高温と乾燥などの異常気象により松くい虫の多発生と被害の拡大が心配されますので、早期完全駆除を強力にするため県林務部に対策本部が設置され九月一日から十一月三十日までを松くい虫駆除推進期間と定め県下一斉に松くい虫の駆除を実施することになりました。大津地区に於ても、相当の被害が出ているように見受けられますので、十一月二十日までに伐倒して駆除して下さい、駆除を実施された場合次の通り補助金が交付されます、大津町外ヶ村森林組合宛連絡して手続きをして下さい。

尚強制伐倒を適用した場合は人夫賃及び諸雑費などの経費は所有者負担となりますので念のためくわしい事は森林組合又は役場林務係へ

補助金 立方米当二三八〇円以上
五〇％で六九〇円

共同募金功労団体として全国表彰うけた大津地区婦人会

「赤い羽根」の共同募金運動二〇周年を記念した「全国社会福祉大会」は天皇皇后をお迎えして、九月二十四日東京で催されたが、大会席上大津地区婦人会が共同募金功労団体として厚生大臣表彰を受けた。

大津地区婦人会の受賞は過去一〇年間にわたり、募金運動に力を注ぎ毎年割当額を上廻る募金実績を上げたことが認められたもので、団体を代表して出席した坂本聡子会長は

「婦人会員は勿論、町民の方々のご協力の賜ものと深く感謝いたします。今後も福祉の町にふさわしい婦人会活動をします」と語つていた。

国民年金

痛ましいある事故

さる七月のある朝、熊本市内で自動車に乗った親子三人が死亡し、子供二人だけが残されるという痛ましい交通事故がありました。この事故は、高校生の長男がスポーツ大会に参加するために個人タクシーの運転手をしているご主人が、奥さんと一語に喋りて見送りの途中起きたもので、事故を知った人から深い同情が寄せられました。

この亡くなったご夫婦は、国民年金の加入者となるべき人だったので、きちんと届出をして保険料を納めていましたから、残された二人の子供は、すぐ遺児年金がうけられることになりました。

国民年金はことしの法律改正で「夫婦月一万円」年金が実現すると共に、このような遺児年金も来年二月から二・五倍の年金額に引上げられます。

国民年金は老後の支えだけでなく母子家庭や障害者又は遺児になったときの支えでもあるのです。母子年金子二人）や障害年金は来一月から最低年六万円とこれまでの二・五倍以上の年金額に引上げられます。

加入しなければならぬ人でも、まだ届出がもれている人がいたら、すぐ役場に届出をして下さい。とくに三十才以上の人は今年中に届出をしておかないと、将来いちはん必要な老後の年金も約束されないこととなります。

人事異動

十月一日付

新	福祉課国保係	総務課財政係	氏名
	総務課財政係	収入役室	阪本義次
	総務課付(県派遣)	町民課年金係	木村守
新採用	経済課農政係		高原光義
	町民課年金係		宇野博明
	税務課課税係		今村一也
	大津小学校勤務		源川喜代子
	大津小学校勤務		池田スズ子
	瀬田幼稚園勤務		菅藤辰子
			大塚チズ子

国民金融公庫を

利用される皆さんへ



国民金融公庫は

小企業の営業に必要な運転資金
店舗改装 機械導入等の設備資
金を低利に融資するものです

一、条件

限度 三〇〇万円以内

期間 運転資金五年以内

七年以内となつていますが、通常、運転で

二〇/二五、設備で三〇/五〇月

利率 日歩二銭三厘

返済方法 貸付の際、手数料を徴する外は、毎月所定

の期日までに元金と利息(漸減)

申込については書類作成、手続等に就ては、商工会の種
営指導員に御相談ください。

公庫から一律に出張面接調査を行い、その結果で貸付の可
否が決定され通常一〇/二〇日余で貸付が行われます。

審査の簡略化 既利用者で返済状況の良い方も。

前回と条件の余り変らないもので、百万円以下の申込に
対しては調査を省略し或いは簡略に行われるようになり
ました。

年末資金の申込は早目に

年末には申込が殺到して、年内に貸付が出来ないこ
とがしばしばありますので、なるべく十一月月上旬ま
でには申込んでください。

尚希望により、現在申し込んで決定だけをうけ、年
末に貸付をうけることも可能です。

業種別組合等の会議の席で、或いは地域毎の会合でも、
御希望があれば説明相談に応じますので商工会に御連絡
ください。

環境衛生関係の営業に特別貸付

同業組合を通して申込をすることになりますが、融
資対象設備その他に就て業態により不徹底の向もあ
る様ですから御不審の節は商工会へ御相談ください

善意



老人ホーム慰問（九月）

- 五日 内牧山菜莊副社長佐藤藤枝様、滝石恵一様
レコード八枚菓子、雑誌、サイダー
- 七日 前田町郷水教子様外九名老人にパーマ奉仕、演芸
- 十二日 神戸市宗教法人天道代表役員周光壽外九名、演芸菓子
- 十三日 専売公社大津出張所長榎雄五、四〇〇本
- 十四日 県知事代理菊池福祉事務所山下課長様外一名
を迎へて敬老の日の御祝中食会見舞金三〇〇〇円
- 十四日 若草学園園児一行甘藷
- 十四日 大津中学校士野、小野先生外生徒代表三十名
プラスチック、作文朗読慰問袋五十一袋
- 十四日 菊池郡社会福祉協議会長代理菊池福祉事務所
山下課長様見舞金一〇〇〇円
- 十五日 桜町山野豊記録センター八〇本
- 十五日 木町与趣益雄様菓子
- 十九日 役場職員組合様誌
- 二十日 本町中村太様小豆六、八K米の粉二K
- 二十六日 鹿本福祉事務所勞政課沼田重男課長様外見舞
金一〇〇〇円
- 二十七日 松久閑光寺積善会代表齊藤チマ様外七〇名
万十、雑誌、演芸
- 社協寄付金（九月）**
- 一日 一〇、〇〇〇円 大谷哲哉殿 引水
- 八日 亡父熊雄殿の香典返し
- 三、〇〇〇円 酒井オリニ殿 本町二丁目
- 亡母高木セキ殿の香典返し
- 十四日、一〇、〇〇〇円 西本一幸殿 新村
- 亡父弥一殿の香典返し

二九日 一〇、〇〇〇円 田代文治殿 杉水

亡母ツルオ殿の香典返し

大津善意銀行

預託 九月二十日 一、五〇〇円 後迫 野口ロマネエ殿

拾得金謝礼金を老人ホームに指定預託

しあわせを守りつけて五十年

郵便局の簡易保険

創業から半世紀にわたり、国民生活の安定と福祉の増進に寄与してまいりました簡易保険が、今日、歩みつけている姿の一部を、皆さまにお知らせしたいと思います

先づ福祉施設として老後の楽園、加入者ホームが全国に一〇ヶ所、九州では別府市鶴見にあります。

保養センターが全国二〇ヶ所、九州では鳥原と山鹿に近く開設いたしました。

簡易保険無料診療所が全国三〇ヶ所、九州では、熊本、福岡、大分、宮崎にあり、医療に当っております。

特に此の医療施設には人間ドックもあり広く利用されていますから、皆さまも気楽に御利用下さい。

簡易保険が果たす大きな役割の一つに預立金の還元融資があります。大津町にも左に掲げるような事業に融資されて、明るい郷土の建設に役立っています。

皆さまの絶大なご協力をお願いいたします。

公営住宅建設費、七七〇万円 水道施設費一、八八〇万円 小中学校建設一、二〇〇万円 道路建設一、八〇〇万円 農業用施設費一〇〇万円 幼稚園施設費七〇万円 契約者貸付金一、五四〇万円

合計六、六六〇万円

錦野地区婦人会 青年の家で研修会

錦野地区婦人会では九月二十二、三日の両日国立阿蘇青年の家に於て幹部研修会を催した。研修会は青年の家の生活時間により規律正しい日程ですめられ家庭生活や婦人会運営の問題などについて研修を行い、献血運動に協力することなどを申合せた。

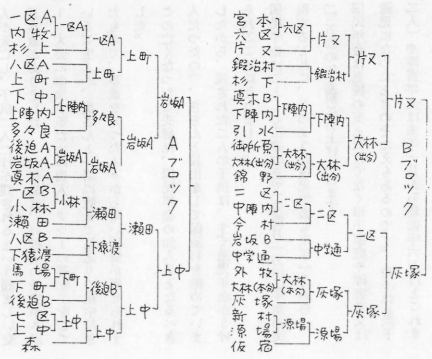
町村合併一〇周年記念

岩坂Aチームに栄冠
灰塚チームに栄冠

婦人バレーボール大会

秋晴れの天津中学校々庭に四四チーム六〇名の選手団の入場式が堂々と繰り出され、坂本町長、桐原議会議長の挨拶のあと、選手を代表し中学通りチーム古庄恵美選手が力強く選手宣誓を行った。

試合開始時にはすでに応援席も満員、揃い浴衣の応援団などなかなか風景もみられ、モンベあり、ズボンあり帽子あり、鉢巻あり、それぞれのチームカラーを生かしての力一杯の熱戦に会場は拍手と声援に包まれた。



錦野区の親善ソフト

錦野区では昨年より作祭りの経費で飲食を省めて、その費用で健全スポーツとして、区内の親善ソフトボールの試合を実施している。

今年には九月十五日恒例のソフトボール大会が行われた。今年には特に有志の寄贈で、見事な優勝旗が出来て、自然的な、而も親善に満ちた好試合が展開され、結局上場組が昨年度の優勝中栗チームを降して、優勝旗を獲得した。尚この試合には男子役職組対オール錦野婦人会が対戦して、一層の親善ムードを盛り上げ、部落あけての応援で賑わった。(錦野区)

ブ島戦没者慰霊祭及遺骨伝達式

ブーゲンビル島戦没者慰霊祭及遺骨伝達式を九月二十日午前十時より松古閑浄正寺に於て、遺家族及遺骨収集実行委員会並に遺族会関係者多数参列のもとに行われた。

戦没者	遺族	戦没者	遺族
森 宝	安雄	上大阪	白石正雄
桜井芳男	キン	室	岩下正義
見島 堅	保	引水	坂本 衛
坂本俊雄	要蔵	ク	府内俊雄
三池 守	ハルニ	高尾野	矢野慶徳
矢野永利	永蔵	平川	岩水正志
杉水義男	左内	杉水	荒木藤人
作本一喜	ミサ子	陣内	九岡 泉
荒木 磨	千代子	中島	川上 光
中野倭夫	広	内牧	福本 実
中栗時雄	俊道	錦野	杉田秀雄
小笠原政雄	チトヨ	岩坂	ミドリ
志賀直	タマキ	大林	東 始
			真他 瀬田
			林田富士雄
			アサ子
			大林

大 津 広 報

昭和四十一年十月発行
毎月一回発行通巻一八七号

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所